



幌延町広報誌

ほろのべの恋

2016年 9 月号
(平成28年) 9 月号
NO.623



▲第46回ほろのべ名林公園まつり 幌延ど真ん中踊り

- ほろのべ議会だより第91号
- 平成28年度エネルギー関連施設見学会
- 「B型肝炎ワクチン」の定期接種が始まります
- 歯周病検診のお知らせ
- 「秘境駅フェスタ2016 in ほろのべ」開催について
- 秘境駅キャラクターコンテスト
- 不適正な事務処理に係る再発防止について
- 告知端末機「知らせますケン」放送サービスの拡大について
- 地域おこし協力隊通信
- ねんきん通信



▲仮装盆踊り大会 団体の部優勝 クレオパトラの皆さん



ほろのべ 議会だより

北緯45度のまち

第91号

発行 北海道幌延町議会
編集 議会報編集委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第4回 幌延町議会 定例会

6月16日

おもな 内容

- 第4回幌延町議会定例会…………… 2
- 行政報告・一般質問…………… 3
- まちづくり常任委員会…………… 4
- 議員研修・議会の動き・編集後記… 5

▽報告第1号
平成27年度幌延町一般会
計繰越明許費繰越計算書の
報告

平成27年度内に事業完了
が見込まれない2事業（自
治体セキュリティ対策事業
・幌延町まち・ひと・しごと
創生事業）を28年度に繰
り越した。

▽報告第2号
（有幌延町畜産振興公社の
経営状況報告

◎職員研修は行ったのか。
◎予算はみていないが、今
後検討したい。

▽報告第3号
（株幌延町トナカイ観光牧
場の経営状況報告

◎トナカイの貸出収入はど
こに入っているのか。
◎雑収入で受けている。約
2百35万9千円。

◎トナカイは今何頭か。死
亡事故は発生していないの
か。委託料の中の人件費、
薬品費、医療費はいくらか。
◎現在65頭保有。疾病は7
頭。委託料は人件費4百70
万円、薬品・医療費90万円、
諸経費として8百99万円。

▽議案第1号
幌延町過疎地域自立促進
市町村計画の変更について

◎町道下沼線改良工事の箇
所は。
◎菅原削蹄所の前から延長
1百20メートルを予定。

▽議案第2号
北海道市町村職員退職手
当組合規約の変更について

▽議案第3号
北海道町村議会議員公務
災害補償等組合規約の変更
について

▽議案第4号
北海道市町村総合事務組
合規約の変更について

▽議案第5号
工事請負契約の締結につ
いて

旧問寒別生涯学習センタ
ー解体工事・5千1百73万
2千円・石塚建設工業(株)・
工期は平成28年10月31日。

▽議案第6号
幌延町一般会計補正予算

歳入では、国庫支出金4
千2百23万8千円減・繰越
金3千2百77万9千円増・
諸収入1千3百万4千円増
・町債3千8百60万円増。
歳出では、総務費2百50万
円増・衛生費3百63万7千
円増・農林水産業費1千1
百27万4千円増・土木費2
千4百60万3千円増。

◎サロベツ太鼓の予算の内
容は。
◎革の張り替えと胴の部分
の補修。

▽議案第7号
幌延町立診療所特別会計
補正予算

歳入では、一般会計繰入
金3百63万7千円増。歳出
では、報償費32万6千円、

旅費32万6千円、役務費54
万円、委託料2百44万5千
円の増。
◎院長先生との約束で、3
カ月ごとの契約だと聞いた
が、今年度新しい医師が見
つからなければ、来年度も
という話はしているのか。

◎色々と相談させていただ
いた結果、来年3月までの
契約をいただいている。

◎医師の派遣について、心
療内科の阿部先生とお話を
してみてもは。
◎今、インターネットで医
師の募集をしている。何件
かの問い合わせがあり、阿
部先生にお願いしてそこが
重複することがあっては困
るので、相談はひかえたい。

▽意見案第1号
JR宗谷本線の現行路線
維持を求める要望意見書の
提出について



行政報告—町長

○防犯協定締結について

旭川地区トラック協会より、災害時における物資の緊急・救援運送等に関する協定の締結について申し入れがあった。これまでも多くの企業等と防災協定を締結しており、この度も災害時にスムーズな物資輸送をお願いしたく、締結をした。今後も、住民の生命、財産を保護するために有効と考えられる内容については、防災協定の締結を推進していきたいと考えている。

○地域見守り活動に関する協定について

稚内信金幌延支店及びヤマト運輸(株)稚内支店と、地域見守り活動に関する協定を締結した。これまでも、幌延郵便局、生活協同組合コープさっぽろ、もんでん新聞販売所と同様の協定を締結しており、判断能力が低下した方の孤立化や、事件に巻き込まれることを防止し、日々の安心した生活につながるものと考えている。

教育行政報告—教育長

○学校教育

平成28年度小中学校の学級編成及び教員数は、小学校2校で14学級、児童1百22名、中学校2校で6学級、生徒53名となっている。教職員は42名。

宗谷地区中学校陸上大会が開催され、幌延中学校2年の柳沼君が1千5百メートルで見事優勝し、全道大会出場を決めた。

○社会教育

問寒別生涯学習センターの開館記念事業を開催し、1百82名のご来場をいただき、盛会に終了することができた。

剣道少年団では、8月に札幌市で開催される大会に幌延小学校6年の小原君、白田さん、5年生の黒金さん、3年生の橋本君が、天塩地区の代表メンバーの一員として出場する。



地域の課題をとりとえて

1氏が一般質問



見 悟 一 氏

・まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標について



乳量4万トンを維持するという目標設定をしている。

総合戦略の中で、規模拡大ゆとりある農業基盤などの他、法人化による生産基地を作ることを考えている。

質問 町への新しい流れを作るとして、移住・定住者を30戸増やすとしているが、公営住宅の家賃の助成などは考えているのか。

町長 政令で定めるところにより定めている。家賃に対する助成は考えていない。

質問 住民からの意見として、近隣町村よりも家賃が高いと言われている。実際に近隣町村から通っている人達もいる。石川県の穴水町などでは、地元から通っ

質問 人口基本目標で、平成22年10月1日の2千6百77人から、平成52年までの人口減少対策により2千2百41人となっている。現状をみると厳しいと思うが。

町長 人口目標数値2千2百41人の確保を目指しているが、簡単な目標ではない。しかし、社会経済及び生活基盤を将来に亘って維持していくために、総合戦略で掲げた。

質問 現実には、毎年50人くらいの方が幌延を離れて

いる。5年以内に2千2百人台になるのではないのか。打開策を持っているのか。

町長 転出を抑制して、出生率を上げていくという人口ビジョンに向かって、取り組んでいきたい。

質問 農業部門でも同じだ。地方創生計画では1億円くらいかけて事業を考えているが、現実としてみれば農業人口が増えることは難しい。

町長 農業人口についても、同じような考え方で、生産



6月定例会 「町民憲章朗読」

てもらおう通勤費の助成なども行っている。

町長 幌延町の公営住宅家賃が高いという認識はない。

質問 稚内市や天塩町などには雇用促進住宅がある。

全国的な取り組みの中では、助成をして地域に定着していただくことも考えている。幌延町もその考え方で取り組む必要があるのでは。

町長 公営住宅の事情による。道営住宅などを払い下げして利用している例なども、他町村ではある。

質問 高齢者対策は町としてどう進めて行くのか。

町長 シルバー人材センターの設立、新たな介護保険外の横だしサービスなど、社会福祉協議会と連携して進めて行きたい。

第7回 まちづくり常任委員会報告

6月8日

○調査事項

(1) 幌延町立診療所の常勤医師確保対策について

昨年度末に浦山所長から退職の意向が伝えられ、早期に常勤医師を確保するように求められたことから、道庁や宗谷総合振興局などに相談し、内部協議を進めていた。常勤医師を募集するにあたり、考え方がまとまったので、その概要を説明する。

北海道地域医療振興財団、全国自治体病院協議会のホームページで、常勤医師の募集を5月31日に済ませて



いる。募集要件は、医師1人体制の場合は当直4回程度で年収3千万円〜3千5百万円で、内科医を募集。また、医師2人体制の場合



は、当直2回程度で年収2千3百万円〜2千8百万円で、内科医1名と整形外科医1名を募集している。

(2) 新規就農予定者について

新規就農予定者は、熊本県出身の山口高弘さん（23歳）と、婚約者で本町出身の松田未久里さん（22歳）の2名1組となっている。

幌延町酪農担い手育成センターの無量谷会長と野々村町長が面談を実施し、本町で新たに酪農を営もうとする意思が強く、営農に意欲を持って前向きに取り組める者であると認められたことから、受け入れを決定した。

研修期間は、山口さんの

実家が酪農を営んでいることと、農業専門学校に進学し、卒業後は酪農ヘルパー業務に従事していたことから、1年間とする。研修に対する支援については、研修手当を支給するほか、家賃、交通費に対する助成、指導農家に対する助成を行うこととしている。

第8回 まちづくり常任委員会報告

8月5日

○道外視察における調査結果の報告・協議

委員会では、5月に行った道外行政視察を検証し、新たな町の施策、事業として町民の生活における利便性の向上、地域間交流を図るための具体的提案をすることとし、次の5項目について検討を始めた。

- ① 生活交通対策
- ② 移住定住施策
- ③ 新規産業・起業支援政策
- ④ 合宿誘致政策
- ⑤ 健康マイレージ事業

8月5日に行われた委員会では、生活交通対策について検討した。

- (3) JR北海道の現状と幌延町への影響について
- (4) 留萌地区農業共済組合留萌北部家畜診療所(仮称)建設に係る建設費用の助成について
- (5) 町道雄興1号線代替路線整備事業等について

まずは幌延市街地区での運用を考え、委員からは想定される利用者、利用料金等について意見集約をした。初めから住民皆様の要望に沿った運行は出来ないと思うが、担当する住民生活課とその内容について、議論を深めた。

委員会としては、今後この5項目については、議会報告会等を通じて町民の皆様と意見交換等を行い、本町に相応しい事業が出来ないか、検討を進めていくこととした。

宗谷管内 町村議員 研修会

5月17日

宗谷管内の町村議員が一堂に会して、礼文町にて講演、研修会が行われました。

講師は、稚内地方気象台予報官の内田秀治氏で、気象台による気象情報の出し方、集中豪雨から身

を守るための行動の仕方等を説明されました。もう一人の講師、平山達也氏も同じ職場の方で、「地震・津波と防災」と題して、熊本地震時の緊急放送等を録画を使って紹介。宗谷管内のサロベツ断層帯について説明され、断層が全て動くとかかなり大きな地震になると指摘されていました。

その後、北のカナリヤパーク、新桃岩トンネルなどを視察しました。



全道町村 議会議員 研修会

7月5日

札幌市コンベンションセンターにて講演、研修会が開催されました。

講師は、32年間石川県羽咋市職員として活躍された、立正大学客員教授の高野誠鮮氏で、「ひとを動かす、まちを動かす」と

題し講演。ローマ法王へ米を献上した経過や、羽咋市神子原地区における地域おこしなどのお話を聞いてきました。また、東京新聞・中日新聞論説副主幹の長谷川幸洋氏の講演も行われました。長谷川氏はテレビ番組の「そこまでいって委員会」のコメンテーターとして出演している経験から、出席者とのやり取りなどを紹介。世界情勢から日本の政局など、裏話を交えながら講演されました。



議会の動き

- 5月13日 ▶ 平成28年幌延町こども議会
- 5月13日 ▶ 第6回まちづくり常任委員会
- 5月17日～18日 ▶ 管内町村議員研修会（礼文町）
- 5月23日 ▶ 各種期成会総会（名寄市）
- 5月24日 ▶ 第3回幌延町議会臨時会
- 5月25日～28日 ▶ まちづくり常任委員会道外行政視察
- 5月30日 ▶ 北留萌消防組合議会（羽幌町）
- 6月8日 ▶ 第4回議会運営委員会
- 6月8日 ▶ 第7回まちづくり常任委員会
- 6月8日 ▶ 第3回情報推進常任委員会
- 6月8日 ▶ 第4回全員協議会
- 6月14日 ▶ 第14回議会報編集委員会
- 6月15日 ▶ 第1回議員協議会
- 6月16日 ▶ 第4回幌延町議会定例会
- 7月5日～6日 ▶ 全道町村議員研修会（札幌市）
- 7月25日～28日 ▶ 各種期成会合同要望会（札幌市・東京都）
- 8月5日 ▶ 第8回まちづくり常任委員会
- 8月12日 ▶ 第15回議会報編集委員会
- 8月17日 ▶ 第5回幌延町議会臨時会



編集後記

8月は天候も良く、農業や外仕事は順調に進んだのではないのでしょうか。

さて、ブラジルで行われたリオデジャネイロオリンピックを見て、日本選手の活躍に夜遅くまでテレビに釘付けになった方も多くいると思います。

何の気なしにテレビを見て

いても、スポーツ競技を見ているとのめり込んでしまうのは、私だけでしょうか。柔道、水泳、卓球、体操など、ついつい見入ってしまう。

メダルを取る事は重要ですが、平和の祭典としての意義も忘れてはいけないと思います。

編集委員長 西澤 裕之
副委員長 鷺見 悟
委員 齋賀 弘孝
高橋 秀之

平成28年度 エネルギー関連施設見学会

【広報・調査等交付金事業】

8月2日（火）～8月4日（木）、幌延町と東海村でのエネルギー関連施設見学会を行い、30名の小中学生が参加しました。

1日目は、幌延深地層研究センターを見学しました。ゆめ地創館で施設見学を行い、幌延町で行われている研究について学びました。その後のバーチャル地下施設見学では、バーチャル技術とクイズに児童生徒は楽しんで勉強することができました。

2日目は、東海村の東海研究開発センターと原子力科学館を見学しました。東海研究開発センターでは、実際に使用している電子顕微鏡によって幌延の岩石を見ることができました。原子力科学館では、原子力の基礎知識について学びました。肉眼では見ることのできない放射線を霧箱という実験器具を通して見たり、放射線の広がりをドミノで遊びながら学べるものなどがあり、みんな真剣になって取り組んでいました。

参加した児童生徒は、この見学会を通して普段することのできない体験ができたのではないかと思います。今回の経験をきっかけに、エネルギーについての知識を増やして欲しいです。



平成28年10月1日から 「B型肝炎ワクチン」の定期接種が始まります!

Q、B型肝炎とは？

B型肝炎ウイルスの感染により起こる肝臓の病気です。
肝臓の炎症が長引くと（キャリアになると）、肝硬変や肝臓がんを引き起こす方もいます。
感染力の強いウイルスです。



Q、どうやって感染するの？

B型肝炎ウイルスを持った母親から産まれてくる時に子どもがうつったり、ウイルスに汚染された血液の輸血や性行為などで感染します。しかし原因不明のこともよくあり、特に子どもは原因不明のことが多いとされます。

Q、B型肝炎ワクチンとは？

ワクチンを接種することで、B型肝炎ウイルスへの抵抗力（免疫）ができます。
免疫は、B型肝炎を予防し、まわりの人への感染も防ぐことができます。

Q、定期接種の対象者・スケジュールは？

生後1歳までの赤ちゃん（※ただし平成28年4月1日以降に生まれた赤ちゃんに限ります。）
1歳までに3回の接種が必要です。（接種終了まで、おおよそ半年間かかります。）
※対象となる子には、10月になりましたら予診票を送りますので、ご確認ください。

問合せ先：保健センター 電話・告知端末機：5-1790



歯周病検診お知らせ



満30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方は、

無料で歯周病検診が受けられます。

次の項目で、あてはまる症状がある方は、要注意です。
定期的に検診を受け、お口の中を健康にしましょう。



歯周病のセルフチェック

- 歯ぐきが赤く腫れる
- 歯をみがくと出血する
- 歯と歯のあいだに食べ物がはさまる
- 口の中がネバネバする
- 歯がグラグラする
- 歯が長くなったように見える
- 口臭が気になる
- 歯医者さんで定期検診を受けていない

【日時】 平成29年3月31日まで
(ご自身の都合の良い日に受けて下さい。)

【場所】 幌延町立歯科診療所

【料金】 無料(4,931円を町から助成します。)

※対象の方には、4月にご案内を送っています。
書類をなくされた方やご不明な点がある方は、
保健センターまで連絡をお願いします。

(電話・告知端末機：5-1790)

まちの話題



平成27年度幌延深地層調査 研究計画成果報告会

7月19日(四) 8月3日(水)



幌延深地層研究センターによる平成27年度調査研究成果について、7月19日に幌延町へ、8月3日に地域住民へ報告会が行われました。国際交流施設で開催された地域住民への報告会では、町内外から約70名が出席し、地層科学研究や地層処分研究開発の成果、地下施設の維持管理、環境モニタリングの結果、安全確保の取組みなどの報告の後、様々な視点から質疑応答が行われました。



防災フェスティバル2016

7月23日(日)



幌延町女性防火クラブ主催の防災フェスティバル2016が、7月23日に消防署幌延支署で開催されました。多くの親子が来場し、初期消火体験や放水体験、AEDの取扱い体験、消防車やパトカーの乗車体験の他、綿あめや水ヨーヨー釣りを楽しみました。



TMRセンター

開所式

7月23日(日)



7月23日、町内に新たに建設されたTMRセンター施設において開所式が行われました。式典には各機関から関係者が出席して、今後の事業の安全を祈願した後、盛大に祝賀会を開催しました。



ふるさと自然体験 チャレンジ教室

7月24日(月)



朝活プロジェクトの一環として、三日月湖にてふるさと自然体験チャレンジ教室「カヌー体験」が開催されました。参加した子どもたちはカヌーの漕ぎ方を教わった後、パドルを使いこなしながらタイムレースで競い合いました。



問寒別カラオケ&歌謡ショー

7月23日(日)



問寒別カラオケ愛好会の設立35周年を記念し、問寒別生涯学習センターにおいてカラオケ&歌謡ショーが開催されました。職域対抗カラオケ大会では、各職場から多くの方が参加して自慢の喉を披露したほか、ゲストに室蘭市出身の演歌歌手、はかまだ雪絵さんをお招きしての歌謡ショーで会場は大盛況となりました。



浦山所長に感謝状が 贈呈されました

7月29日(金)



町立診療所の浦山所長が長年にわたり検案嘱託医として犯罪捜査に係る法医鑑定を献身的に行うなど警察活動に多大な協力をしたとして、北海道警察旭川方面部長から感謝状が贈呈されました。感謝状は、天塩警察署長から手渡されました。



特殊詐欺被害未然防止に 関する感謝状交付式

7月25日(日)



7月19日(火)セイコーマートほろのべ店で高額な電子マネーを大量に購入する高齢の客に異変を感じて、警察へ通報し、詐欺被害の未然防止に寄与されたとして、店員の渡邊和美さんが天塩警察署長から感謝状を授与されました。



全国的に、今回と同様の特殊詐欺が増加しているとして、天塩警察署協力のもと、今年の5月17日(火)に同店で防犯訓練が行われたばかりで、渡邊さんは「訓練で教えてもらった手順どおり行動しました」と防犯訓練の大切さを語っていました。

7月29日
30日

問寒別神社祭

問寒別神社祭が問寒別生涯学習センターで行われ、29日の宵宮では地域の方々による手作りの出店が並びなか、カラオケ大会や井上仁志観光大使のステージで大盛況となりました。30日の本祭では神輿渡御に続き、サロベツ太鼓も披露されました。



7月29日

こども園夕涼み会

認定こども園にて、父母の会主催の「夕涼み会」が行われました。おもちゃすくいやお面が当たるくじ、的当てといったアトラクションに、こどもたちは大はしゃぎでした。



8月4日

第46回乳牛共進会

幌延町乳牛共進会が産業共進会場で開催され、未經産の部23頭、経産の部26頭、ジュニアショー 2頭の手塩にかけて育てられた乳牛が出陳されました。



← 未經産
← 経産

▲ジュニアショー

第46回幌延町乳牛共進会

おもしろ科学館2016 inほろのべ

今年も総合体育館と第2会場の幌延深地層研究センター「ゆめ地創館」で「おもしろ科学館」が開催されました。メイン会場の総合体育館では、ARゲーム「リアルモンスターバトル」やプロジェクションマッピングなどのアトラクションの他に、サイエンスショーや工作教室などの催しものがたくさんあり、こどもたちは大興奮でした。ゆめ地創館では恒例の缶バッジ作りや3Dホログラム工作体験、大人に大好評だったエコカー試乗会が行われ、たくさんの方が訪れていました。30日のイベント終了後には屋外でサイエンスビアガーデンが実施され、ステージ上ではサイエンスカラオケ大会が開催されました。

7月30日
31日





8月13日
～14日

特集



第46回 ほろのべ名林公園まつり

初日の13日は、日中は音楽演奏や恒例の抽選会が行われたほか、幌加内町とのコラボ企画「合鴨蕎麦」が販売され、夜はアントキの猪木、ロッチ、三四郎、あばれるくんといった芸人のお笑いステージや、南壽あさ子さんとTHE TON-UP MOTORSのライブが開催されました。

二日目の14日は、日中は動物戦隊ジュウオウジャーのキャラクターショー、大食い早食い競争、井上仁志観光大使のライブが会場を盛り上げ、夕方からは子供仮装盆踊りやど真ん中踊りが行われ、最後に大人仮装盆踊りが名林公園まつりを締めくくりました。



オープニング



イエマンジャーによる演奏



幌延中学校吹奏楽部による演奏



抽選会



幌加内町とのコラボ
合鴨蕎麦販売



幸運のティッシュをつかむんじゃ～

ライブショー



南壽あさ子



あばれるくん



アントキの猪木



THE TON-UP
MOTORS



ロッチ



三四郎

ほろのべ名林公園



露店



メガ盛り朝食キツイじゃ〜



動物戦隊ジュウオウジャー

幌延ど真ん中踊り



子ども盆踊り・子ども仮装盆踊り大会



盆踊り・仮装盆踊り大会



井上仁志観光大使ライブショー



子ども会七夕まつり 交通安全パレード



子ども会育成連絡協議会が主催する七夕まつり交通安全パレードが開催されました。

各町内会の子ども会が山村広場に集まり、思い思いに飾り付けを施した山車を引きながら、交通安全を呼びかけ幌延市街をパレードしました。

パレード終了後には山村広場で花火大会が行われ、夜空に上がった花火を楽しんでいました。



8月7日



北海道文学館 出前講座

8月6日

「クレヨンカンパニー人形劇公演」

問寒別生涯学習センターで人形劇公演が開催されました。人形を操りながら巧みな話術を使ったお話に、子どもも大人も夢中になって見ていました。



「秘境駅フェスタ 2016 in ほろのべ」開催について

幌延町では、秘境駅の里『ほろのべ』をキャッチフレーズに鉄道系資産の観光資源化によるまちおこしを進めており、昨年に引き続き「秘境駅フェスタ」を開催します。

これら秘境駅イベントは、鉄道系資産を活用したまちおこしによって、滞在型観光客を増やし、地域活性化に繋げる取組を進めるとともに、全国の鉄道ファンに「秘境駅の里『ほろのべ』」としての取組を応援していただき、幌延ファンを獲得することを目的として開催するものです。

町民皆様もぜひ足をお運びいただき、鉄道ファンの熱気を感じてみてはいかがでしょうか。

≪9/10 (土) 13:30～≫ 『世界秘境駅シンポジウム』

◎場所 幌延深地層研究センター 国際交流施設 多目的ホール

- ◆鉄道講演会：「北海道新幹線と道南いさりび鉄道～鉄道の楽しみ方とは…」
- ◆鉄道トークショー：「わたしと鉄道・鉄道おもしろエピソード」
- ◆鉄道座談会：「どうなる？ どうする？ 宗谷本線！」
- ◆似顔駅コンテスト審査発表・講評：町内各駅の似顔絵を大募集中（締切9/2）
- ◆秘境駅キャラクターコンテスト「糠南・下沼編」：ご来場者による人気投票（中間審査）

【出演予定】勝又康郎氏・南田裕介氏・久野知美氏ほか

≪9/10 (土)・11 (日)≫ 『秘境駅イベント』

- ◆雄信内駅特設会場（10・11日10:00～15:00）：駅弁、グッズ販売、トナカイ駅長、バス送迎あり
- ◆幌延駅発着 町内全駅「キハ」・「トホ」チャレンジツアー（6:00～20:41）
- ◆沿岸バス旧塗装車両による幌延町内秘境駅バスめぐりの旅（9:30～15:30）
- ◆下沼駅生誕90周年「卒寿」お祝い会など

※内容が変更となる場合があります。随時、町ホームページで情報発信します。

≪秘境駅キャラクターコンテスト≫

鉄道によるまちおこしの一環として、地域の皆さまや全国の鉄道ファンの皆さまに親しまれる「秘境駅キャラクター」を募集・展開することにより、鉄道の魅力や関心を広く町内外に発信し、皆さまに幌延町を応援してもらう取組を始めます。優秀作品は賞品を進呈し、キャラクターをデザイン化して活用予定です！

ぜひ、幌延町の秘境駅を訪れて、あなたのキャラクターを存分にイメージしてください。

◆コース	①≪糠南駅≫：幌延町で設定する「ぬかにゃん」を募集！ ②≪下沼駅≫：皆さんが考える下沼駅にマッチするキャラクターを募集！
◆応募締切	・一次募集：平成28年8月31日（水）※秘境駅フェスタでご来場者人気投票！ ・最終締切：平成28年9月30日（金）
◆賞金・賞品	大賞：各1名（5万円）、準大賞：各2名（2万円）、入選：各3名（幌延町特産品）
◆条件等	・本人が作成した未発表の作品で全身カラーイラスト（制作方法は不問） ・ペンネーム使用可
◆その他	詳細は町ホームページ、町内各所掲示のポスターをご覧ください。

問合せ先：産業振興課 企画振興グループ

電話：5-1113(内線233) FAX：5-2971 告知端末機：5-8814

不適正な事務処理に係る再発防止について

平成20年度から平成27年度までの間に行われた町営住宅等の不適正な事務処理を重く受け止め、今回の事態の検証を行い、不適正な事務処理を二度と起こさないための再発防止策を次のとおりまとめましたので、その概要をお知らせします。

再発防止策は一つの手段であり、それを実のあるものにしていくため、個々の職員の意識改革と、不祥事は二度と起こさない、起こさせないという決意のもと、職員一丸となって全力で再発防止に取り組み、町民皆様から失った信頼と信用を取り戻すべく努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

【再発防止策の概要】

1 公務員倫理の徹底と服務規律の確保

全職員を対象とした公務員倫理と服務規律の庁内研修と外部研修を実施し、職員の公務員倫理の徹底と服務規律の確保に取り組む。

2 法令遵守の徹底と法令知識等の習得

全職員を対象とした法令遵守研修をはじめ、法制執務、例規システム等の研修を実施し、職員の法令遵守の徹底と法令知識等の習得に取り組む。

3 管理体制の強化

①管理監督者は、複数の職員により事務処理をチェックする体制に強化する。

②管理監督者は所管する業務の会計関係の諸帳簿等にミスのないよう業務の状況に応じて、年2回以上のチェックを行う。

4 適正な人事管理

①職員の専門性の確保に配慮しつつ、職員配置の長期化を解消するため、適正な人事配置に努める。

②管理監督者は、1人の職員に荷重とならないよう均衡に努め、複数の職員によるチェック機能が働くように適正な事務分担を設定する。

5 職場内コミュニケーションの推進

①課内やグループ内のミーティングを定期的で開催するとともに、人事評価制度における職員面談を活用して、報告・連絡・相談のしやすい、風通しのよい職場環境づくりを進める。

②日々、上司や同僚等へ積極的にコミュニケーションを図り、日常的に報告、連絡、相談を行うことを心掛ける。

6 財務事務処理システムの改善

財務事務処理システムを改善しチェック機能を強化するため、歳入の調定・収入及び予算執行状況を的確に把握できるよう予算の収入科目を設定し、適切な予算計上に取り組む。

告知端末機「知らせますケン」放送サービスの拡大について

告知端末機「知らせますケン」で放送している項目について、9月1日より次のとおり放送できる項目を拡大し、皆様の利便性向上を図ることとしましたのでお知らせします。

- 1 町内外の各種団体が実施する事業で、広く周知することで住民福祉の向上につながるボランティア活動や講演会等、地域の活性化及び住民相互のコミュニケーションの拡充につながるイベントの開催案内などの情報。ただし、営利を目的とするものは除きます。
- 2 町内に所在する事業所が、町民を対象として広く職員を募集するための情報

～ お 願 い ～

住宅のリフォームや解体に伴い、電柱等からの引込線の移設や撤去が必要となる場合は、お早めに総務グループへお知らせください。(直前の連絡では、ご希望の工事日に沿えない場合があります。)

問合せ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

調停手続きに関する無料相談会

あなたのもめごとや困りごとに関する、調停制度の手続き・利用方法について裁判所の調停委員が無料でご相談に応じます。

<日 時> 平成28年9月29日(木)
午後1時～午後4時

<会 場> 天塩町社会福祉会館
(2F和室)
天塩町海岸通り5丁目



<相談内容>

民事関係：土地・建物の売買・賃貸借、近隣トラブル、多重債務損害賠償、交通事故などに関する調停手続きの相談

家事関係：婚姻、離婚、養育費、夫婦・親子関係、扶養、遺産相続、その他親族関係などに関する調停手続きの相談

【予約は必要ありません。秘密はまもられます。】

主 催：天塩調停協会

問合せ先：01632-2-1146 【天塩簡易裁判所内】

後 援：旭川地方・家庭裁判所

平成28年度 舞台芸術鑑賞事業 キョヅカ☆ランド

平成28年度の舞台芸術鑑賞事業は、マルチピアニスト清塚信也と、謎のサラリーマンピアニスト高井羅人による連弾コンサートを開催いたします。

クラシックから洋楽、オリジナル曲まで、4手20指が繰り広げる連弾ならではの魅力を、味わい楽しむ、ピアノのエンターテインメントパークです。みなさんのご来場を心からお待ちしております。

日 時 平成28年10月7日(金)
開演19:00 / 開場18:30

会 場 幌延深地層研究センター
国際交流施設 多目的ホール

料 金 【前売】 一 般 1,000円
高校生以下 500円
【当日】 一 般 1,500円
高校生以下 800円



※幼児無料(ただし、保護者同伴)

「全席自由」

問合せ先：幌延町教育委員会：5-1117
幌延町生涯学習センター：5-1321
問寒別生涯学習センター：6-5006

情報

インフォメーション

運転免許更新時講習のお知らせ

違反運転者講習(2時間)

9月6日(火) 15時から
天塩町社会福祉会館

初回更新者講習(2時間)

9月6日(火) 10時から
天塩町社会福祉会館

一般運転者講習(1時間)

9月6日(火) 13時45分から
天塩町社会福祉会館

有料運転者講習(30分)

9月6日(火) 13時から
天塩町社会福祉会館
9月7日(水) 18時30分から
幌延消防署2階

「借金・金融一般相談会」の開催について

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資、保険など金融全般」のご相談も受け付けます。無料・予約不要です。

受付日時：平成28年9月15日(木)
午前9時～12時

会 場：宗谷総合振興局2階6号
会議室

(住所：稚内市末広4丁目2-27)

お問合せ：011-807-5144 又は
011-807-5145
北海道財務局相談員直通
(午前9時～午後5時)

主 催：北海道財務局

旭川財務事務所

共 催：宗谷総合振興局

<防災週間>



9月1日は防災の日です。これは大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災に由来し、昭和34年（1959年）9月下旬に来襲した伊勢湾台風をきっかけとして、翌年、制定されました。昭和57年からは防災の日を含む1

週間（8月30日～9月5日）を「防災週間」と定め、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害への備えについて考える機会として、自治体等で防災訓練などが催されることも多いです。

自然災害は、時として、想像を超える力で襲ってきます。災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人ひとりが自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や自治体などが取り組む「公助」が重要だと言われています。その中でも基本となるのは「自助」、一人ひとりが「自分の身は自分で守る」ことです。「自助」があつての「共助」で、まず、自分が無事であることが最も重要です。

「防災週間」には、家族や学校、職場で「もしものとき」のことを相談し、避難場所や連絡方法、備えておく物などについて、確認しておくことで安心です。

※問合せ先（月～金曜日） 稚内地方気象台（電話：0162-23-2679）

地域おこし協力隊通信

vol.10

地域おこし協力隊の青柳です。

暑い日が続いていますが、町民の皆様、体調を崩されていませんか？

7月30日・31日の両日、おもしろ科学館2016が開催され、隊員3名もスタッフとして参加しました。「臨時列車・秘境駅探検号・出発進行！」というタイトルで、小学生以下限定のゲーム&クイズを開催し、「1日駅長・ぽっぽや太一」として不器用な自分が進行役を務めました。丸田隊員が駅助役を、若月隊員が技術役（スクリーン・PC操作）を担当し、ぽっぽろ愛好会などの協力をいただきました。



内容は、列車に見立てた箱にロープを巻いていき、線路の上を滑らせてゴールを目指す列車ゲームと、レースの到着順で難易度が変わる幌延町や鉄道に関するクイズを出しました。

参加したチビっ子の皆さんは、お父さん、お母さんやお友達等から声援を受け、真剣にゲームとクイズを楽しんでいた様子でした。参加した子供達のクイズの正解率も9割以上となっており、記念品を手に喜んでいました。

ゲームに使用する車両や線路・駅名標等を手作りしたり、企画や進行等、慣れない作業ばかりでしたが、子供たちの笑顔に苦労も報われた気がします。

今後も皆様楽しんで頂ける様なイベントを企画させていただきます！！

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」

▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)

町民くらしのカレンダー 9月 (Sep)

注：保セ=保健センター／子セ=子育て支援センター

1木	すきっぷくらぶ10:00～11:00(問寒別保育所) はつらつ教室 9:30～(保セ)	16金	わかばひろば10:30～11:30(子セ) にこここ教室 10:00～(問寒別生涯学習センター)
2金	2歳児健康相談10:00～(保セ)	17土	
3土	長寿まつり 11:00～(幌延町生涯学習センター)	18日	
4日		19月	敬老の日
5月		20火	
6火	つぼみひろば10:30～11:30(子セ)	21水	
7水	すくすく検診13:00～(保セ)	22木	秋分の日
8木		23金	
9金	【問寒別出張診療日】 めばえひろば10:30～11:30(子セ) 明和会健康相談11:00～(下沼寿の家)	24土	
10土	世界秘境駅シンポジウム 13:30～(国際交流施設) 秘境駅イベント	25日	
11日	秘境駅イベント	26月	【心療内科・精神科診察日】
12月	【心療内科・精神科診察日】	27火	親子プログラム10:30～11:30(こども園遊戯室) もぐもぐスクール10:00～(保セ)
13火	すきっぷくらぶ10:00～11:00(こども園遊戯室) ますます健康教室 14:00～(保セ)	28水	
14水	明生会健康相談 13:30～(上幌延生活改善センター)	29木	はつらつ教室 9:30～(保セ)
15木	はつらつ教室 9:30～(保セ)	30金	にこここ教室 9:30～(保セ)

告知端末機「知らせますケン」の視聴についてお願い!

告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけではなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。

電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。

★お悔み申し上げます
宮本美代子さん(95歳) 1条北
牛崎美江子さん(76歳) 1条北
及川セツ子さん(90歳) 1条北

☆ご結婚おめでとうになります
山口 高弘さん 宮園
松田未久里さん

☆お誕生おめでとう
池口 縁さん(父 暁久) 寒別
藤門 祈愛ちゃん(父 雄哉) 1条北
加藤 心優ちゃん(父 優) 字 幌延

戸籍の窓

◇幌延町社会福祉協議会へ
(香典返しの一部)
宮本 明さん(母) 1条北

ご寄付ありがとうございます
いれごます



ほろのべの裏窓

■今月号は、問寒別神社祭にエネルギー関連施設見学会、おもしろ科学館、ほろのべ名林公園まつりといった楽しいイベントが盛りだくさんでした。学校がお休みの子どもたちにとっては、充実した夏休みになったのではないのでしょうか。

■二日間にはわたる名林公園まつりは、さすが町外からもお客さんがいらつしやるだけあってステージも屋台も盆踊りも見どころ満載！なんと、道外からいらした方もい

るそうです。特にライブショーでは、普段テレビの画面で見られない芸人さんを間近で見ることができて大興奮でした。また、南壽あさ子さんとTHE TONUP MOTORSのライブは、観客が一体となって聞き入っていた（フリノリだった）姿が印象に残っています。

■まだまだ暑さが残りますので、みなさま体調にはお気を付けてお過ごしください。

【総務財政課総務グループ】
●広報へのご意見、ご要望をお寄せください●
総務財政課総務グループ
電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811

秘境駅：上幌延駅

～今月の駅ノート～

上幌延駅の「駅ノート」から発見したこと！



自転車での来駅が多い上幌延駅

宗谷本線の秘境駅めぐりの旅に来ています。

昨日、札幌から稚内まで特急サロベツに乗車し、今朝の始発で下沼駅に行って来ました。ここ上幌延駅も何年ぶりからの訪駅です。

折りたたみ自転車を持参し、それで南下していきます。本当は、

JRで移動したいのですが、列車の本数が少なくて…。

昨日は雨が降っていましたが、今日は晴れて良かったです。ウォーキングラリー、いい企画ですね！ 大阪市天王寺区より

南幌延から自転車。着いたら上の方がいて話したら、同じような発想で南下（自分は名寄から北上）しているとのこと。つい長話になる。ここに来る途中で牛がいっぱいいてテンションが上がる。牛もこっちを見ている。現在13:30。次、自転車で幌延へ。

＜取材記者・プチ鉄Y＞

鉄道と自転車は昔から親和性が高く、列車運行本数が減った宗谷本線では、自転車や徒歩で秘境駅めぐりする旅人が多いようです。そのようなゆっくりペースの旅では、放牧されている牛さんとの会話(?)も楽しむことができ、田舎の魅力を存分に味わえるかもしれません。

鉄道と自転車を使ったゆる旅も幌延町の魅力を発信するプランとなるのではないのでしょうか…。

秘境駅の里「ほろのべ」 鉄道フォトコンテスト

スマホ・ケータイコース入選5作品のうちの1つは、幌延町 畠山 純弥 様の作品「AM 6:30」が選ばれました。

【スマホ・ケータイコース 入選】



＜AM 6:30: 畠山 純弥 様＞

雄信内駅は、宗谷本線の中でもレトロな木造駅舎として高い人気を誇ります。

そんな雄信内駅を訪れた母子に朝日が斜光となって降り注ぐ、何とも味のある駅景色です。

人々の日常の暮らしをずっと見守ってきた雄信内駅の歴史を感じる一枚です。

七月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

- | | |
|------------------|-------|
| 隠したきころも少しサングラス | 三浦 宮吉 |
| 引き潮にわっと人湧きサングラス | 熊谷千恵子 |
| さっそうとバイクの女よサングラス | 佐藤 光朗 |
| サングラス想いは深しマッカーサー | 横山 貞雄 |
| サングラス外して異国しかと見ゆ | 富樫とも子 |
| 若者の胸に吊されサングラス | 田中 徹男 |



(平成28年7月 末日現在)	男	1,239(-6)
※()内は前月比	女	1,170(-5)
	計	2,409(-11)
	世帯数	1,265(-11)

平成28年9月 発行 / 天塩郡幌延町
企画・編集 / 総務財政課総務グループ
幌延町ホームページアドレス / <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>
印刷 / 株式会社須田製版